DATEL JAPAN お客様サポート

もしもDS用/DSLite用データマックスの使用中に問題が発生した場合、ユーザーマニュアルを十分にお読みいただくようお願い申し上げます。それでもご不明な点に際しては、DATEL JAPANお客様サポートセンターまでお問い合わせください。ご連絡の際には、「お買い上げ年・月・日」「お買い上げ店名と所在地」をご確認の上、ご準備願います。

DATEL JAPAN お客様サポートセンター 03-3526-3725
受付：**10:00～18:00**（月曜日～金曜日 祝日は除く）

また、電話によるお問い合わせの他にホームページからメールによるお問い合わせも行っております。こちらもあわせてご利用ください。

http://www.datel-japan.co.jp/infomation/index.html

データマックス（DS用/DSLite用）は100%非公認商品であり、任天堂（株）あるいは他のゲーム開発、パブリッシャーのスポンサー、認可、ライセンスを受けていません。

10K0708

取 扱 説 明 書

DATA MAX データマックス

DS用/DSLite用

株式会社 デイテル・ジャパン
http://www.datel-japan.co.jp/

目次

1.はじめに ……P1
2.ご使用の前に ……P1
3.本製品使用上のご注意 ……P2
4.各部の説明 ……P3
5.セットアップ ……P4
6.機能概要 ……P15
7.PCからセーブデータを管理する ……P17
8.ゲーム機本体からセーブデータを管理する ……P29
9.故障かなと思ったら ……P38
10.データマックスQ&A ……P43
DATEL JAPAN お客様サポート

データマックス

1 はじめに

この度はDATEL JAPANのDS用/DSLite用データマックスをご購入いただきありがとうございます。本製品のご使用に当たっては、この取扱説明書をよくお読みいただくようにお願い申し上げます。
本製品は、株式会社DATEL JAPANのオリジナル製品であり、任天堂のライセンス製品ではありません。起動時に、任天堂の登録商標などが表示されますが、どんなソフトもゲームも、これらの表示なくしては動作しないという理由から表示されるものですのでご了承ください。

2 ご使用の前に

お買い上げいただいたDS用/DSLite用データマックスには次のものが含まれています。

- ●DS用/DSLite用データマックス本体（カートリッジ）×1
- ●データマックスマネージャディスク(CD-ROM) ×1
- ●PC接続専用USBケーブル ×1
- ●取扱説明書×1
- ●保証書×1

内容物をご確認の上不足しているものがあれば、
DATEL JAPANお客様サポートセンター
（本書末部に記載）までご連絡ください。

データマックス

3 本製品使用上のご注意

●本製品（DS用/DSLite用データマックス）は、日本国内向けDS/DSLite向けの製品です。それ以外の機器では使用しないでください。

●故障の原因になるので本製品を直接日光の当たる場所、熱を発する物の近くや高温になる場所、湿気の多い場所等には保管しないでください。

●本製品の分解、改造はしないでください。サポートを受けられなくなります。

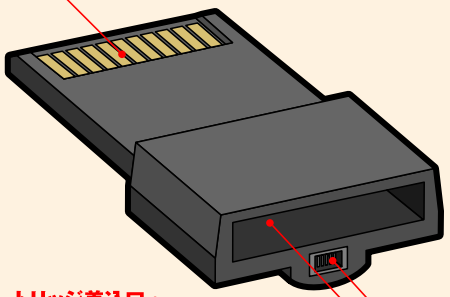
●本製品の使用によるゲームのセーブデータの破損、消失につきましては、いかなる場合も一切保証いたしませんのでご了承ください。

●製品の仕様上、ゲームカートリッジによっては、セーブデータのバックアップをできない場合があります。

データマックス

4 各部の説明

DS/DSLite本体への差込口
この部分をゲーム機本体に差し込みます。差し込み方向を間違えると正しく接続できないため、次項目の「セットアップ」のイラストと同じように接続してください。



DS用ゲームカートリッジ差込口
DS用ゲームカートリッジを差し込みます。ご使用の際は、ゲームソフトのラベルを上向きにして差し込んでください

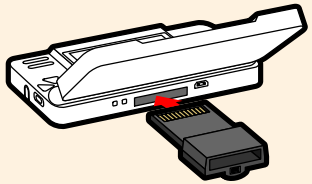
PC接続専用USBケーブル差込口
PC接続専用USBケーブルの小さい方を差し込みます。PCに接続する際は、PC接続専用USBケーブルを差し込む必要があります。

5 セットアップ

5-1 DS/DSLite本体への取付

5-1-1 ゲーム機本体への挿入

ゲーム機本体の電源がOFFになっていることを確認してから、データマックス本体をゲーム機本体のカートリッジ差込口へ差し込みます。

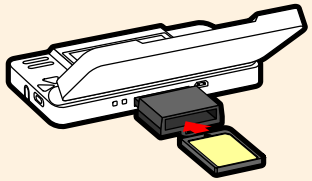


5-1-2 データマックスの起動

ゲーム機本体の電源をONにします。これでデータマックスが起動し、ゲーム機本体の画面にログイン画面、またはUSB接続モード画面が表示されます。

5-1-3 ゲームカートリッジの挿入

DS用ゲームカートリッジをデータマックス本体のDS用ゲームカートリッジ差込口に差し込みます。



5-2 データマックスマネージャのインストール

5-2-1 データマックスマネージャとは

付属のCD-ROMに収録されている「データマックスマネージャ」とは、PCからデータマックスを操作してゲームのセーブデータを管理するためのPCアプリケーションです。データマックスマネージャを使用することで、セーブデータをPCに取り込むだけではなく、データマックス本体にセーブデータを保存したり、他のユーザーとセーブデータの交換などを容易に行うことができるようになります。

5-2-2 動作環境

「データマックスマネージャ」を使用するために以下の動作環境を満たしていることをご確認ください。動作環境を満たしていないPCでは、「データマックスマネージャ」が正常に動作しません。

動作環境

・サービスパック2をインストールしたWindows XP Home Edition/Professional(32bit)/Media Center EditionをOSとして作動するPC
・動作周波数1GHz以上のプロセッサ
・256MB以上のメモリ
・インストールのための15MB以上のハードディスク容量
・インストールのためのCD-ROMドライブ
・800×600以上の画面解像度と16bit以上のカラー表示が可能なディスプレイ
・USBポート（USB2.0推奨）を有するPC
・インターネットへの接続（ブロードバンド推奨）

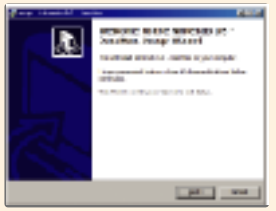
5-2-3　インストールの準備

インストールを開始する前に現在開いている他のアプリケーションをすべて終了させてください。また、必要に応じてインストール作業中のみウィルス対策ソフトを一時停止させる必要があります。（ウィルス対策ソフト停止中は、インターネットに接続しないでください。）

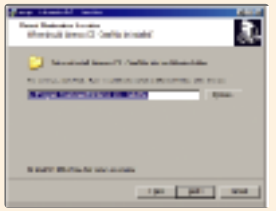
5-2-4　データマックスマネージャのインストール

付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入してください。PCの自動起動機能が有効になっていれば、自動的にインストーラが起動します。自動的に起動しない場合は、マイコンピュータから下図の「Data　Max」のアイコンをダブルクリックしてください。インストーラが起動したら、以下の説明に従ってデータマックスマネージャをインストールしてください。

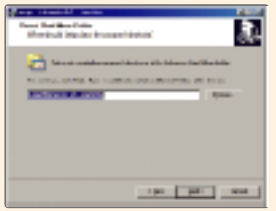
[1] 右図のように「Welcome to the Nintendo DS -DataMax Setup Wizard」と書かれた画面が開いたら、**「Next>」**をクリックします。



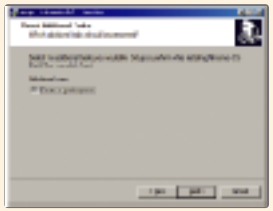
[2] 「Select Destination Location」と書かれたインストール場所の指示を行う画面が開きますが、特別な理由がない限り変更せずに**「Next>」**をクリックします。



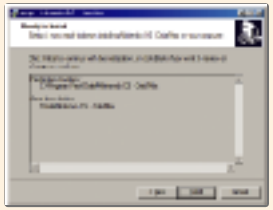
[3] 「Select Start Menu Folder」と書かれたスタートメニューへの登録を行う画面が開きますが、特別な理由がない限り変更せずに**「Next>」**をクリックします。



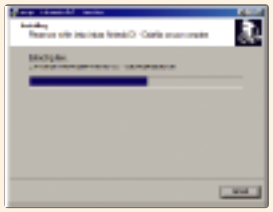
[4]「Select Additional Tasks」と書かれた画面が開きます。デスクトップにデータマックスマネージャのアイコンを作りたい場合はチェックボックスにチェックを入れてください。アイコン製作の有無が決まったら**「Next>」**をクリックします。



[5]「Ready to Install」と書かれたインストール内容確認画面が開きます。インストール内容に誤りがなければ**「Install」**をクリックします。



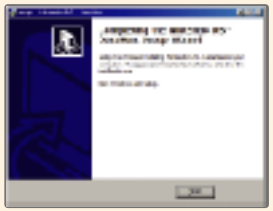
[6]「Installing」と書かれたインストール状況を表示する画面が開きます。この画面では、インストールの進捗状況が表示されます。作業が終わるまでしばらくお待ちください。この作業には少し時間がかかります。



データマックス

5

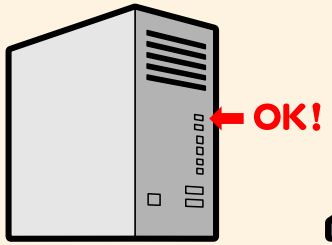
[7]「Completing the Nintendo DS - DataMax Setup Wizard」と書かれた画面が表示されればデータマックスマネージャのインストールは完了です。**「Finish」**をクリックしてウィザードを終了してください。



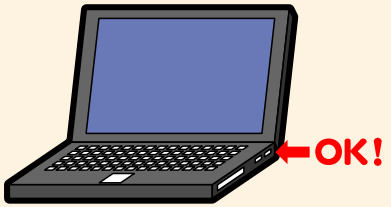
5-3 PCとの接続

DS用/DSLite用データマックスは、製品の仕様により接続可能なUSBポートに制限があります。正常にPCと接続するためには、以下のイラストで示したUSBポートに接続してください。

○ 接続可能



デスクトップPC本体背面のUSBポート

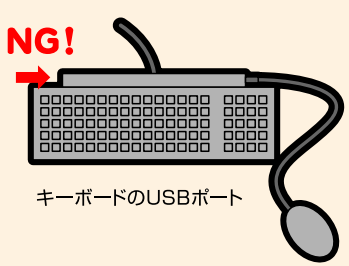


ノートPC本体側面のUSBポート

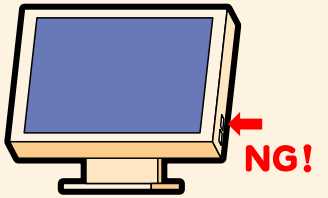
必ずPC本体のUSBポートに接続してください。PC本体のUSBポートに空きがない場合、一時的に他の機器を外して接続してください。

以下に示した機器のUSBポートに接続しても、正常に接続できない可能性があります。

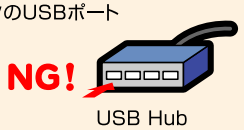
× 接続不可



キーボードのUSBポート



モニタのUSBポート



USB Hub

PC本体以外のUSBポートには、接続しないでください。

5-4 デバイスドライバのインストール

データマックスマネージャのインストール後にPC接続専用USBケーブルを使用してデータマックスをPCに接続すると「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」というウィンドウが自動的に起動する場合があります。その場合は、以下の説明に従いデバイスドライバのインストールを行ってください。

[1]「ハードウェアの検索ウィザード」が起動するとWindows Updateへの接続を尋ねてきますが、一番下の**「いいえ、今回は接続しません（T）」**を選択して**「次へ（N）>」**をクリックします。

[2]次の画面に進んだら**「一覧または特定の場所からインストールする（詳細）（S）」**を選択して**「次へ（N）>」**をクリックします。

データマックス

5

[3]「検索とインストールのオプションを選んでください。」と書かれた画面が開いたら、**「次の場所で最適のドライバを検索する（S）」**を選択してから**「次の場所を含める（O）」**をチェックして**「参照（R）」**をクリックします。「フォルダの参照」画面が開くので**マイコンピュータ→ローカルディスク（C:）→Program Files→Datel→Nintendo DS DataMax Jap→Drivers**の順番でフォルダを選択して**「次へ（N）>」**をクリックします。

[4]指定したフォルダの中から最適なデバイスドライバを自動的に選択します。作業が終わるまでしばらくお待ちください。この作業には少し時間がかかります。

[5]「検索ウィザードの完了」と表示されれば、デバイスドライバのインストールは完了です。**「完了」**ボタンをクリックしてウィザードを終了してください。

5-5 インストールの完了

データマックスマネージャとデバイスドライバのインストールが完了したらCD-ROMドライブからCD-ROMを取り出してください。一度インストール作業が完了すれば、それ以降インストール作業を行う必要はありません。

6 機能概要

6-1 データマックスの機能について

データマックスは、DS用ゲームカートリッジとPCの間でゲームのセーブデータのバックアップをするための製品です。
PCを使用しなくてもセーブデータをデータマックス本体にバックアップすることは可能です。しかし、作業中に発生したエラーなどによりデータマックス本体に記録されたバックアップが消失してしまう可能性もあります。本体への保存機能は使用の幅を広げる機能の一つであり、一時的な保存機能とお考えください。
セーブデータの長期的な保存を行う場合は、必ずPC上にバックアップをしてください。

6-2 セーブデータの取扱について

ゲームによっては、ひとつのゲームカートリッジに複数のセーブデータを作成できるものがあります。そのようなゲームに対しデータマックスは、複数のセーブデータをひとつずつバックアップを取るのではなく、複数のセーブデータをひとつのバックアップとして取り扱います。これは、ゲームカートリッジのデータ保存領域に記録されたすべての情報をまとめて読みとるデータマックスの仕様によるものです。
そのため、複数のセーブデータを作成できるゲームのバックアップを復元するときは、現在のセーブデータの状態をよく確認するようにしてください。

6-3 バックアップ時の注意事項

1.まれにバックアップができても、復元ができないことがあります。バックアップ作成時には、必ず正しくバックアップが取れたかを確認してください。

2.セーブデータの状況によっては、バックアップができない場合があります。その場合、ゲームをプレイしてセーブデータの内容を変更することで状況が改善する可能性があります。

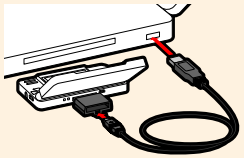
3.製品の仕様上、ゲームカートリッジによっては、セーブデータのバックアップができない場合があります。

7 PCからセーブデータを管理する

PCアプリケーション「データマックスマネージャ」を使用して、PCを使ってゲームカートリッジに保存されたセーブデータのバックアップをとる方法や、バックアップの管理を行う方法を説明します。

7-1 データマックスとPCを接続する

❶ イラストのように電源の入っていないゲーム機に挿入されたデータマックス本体とPCを接続してください。



❷ PCソフトウェア「データマックスマネージャ」を起動して図のようにメインメニューが表示されてから、ゲーム機の電源を入れてデータマックスを起動してください。

❸ **正しく接続するとゲーム機本体に図のように「USB接続モード」画面が表示されます。**

ゲーム機本体画面

❹ **作業を行いたいゲームソフトをデータマックスに挿入してください。**

※ゲーム機本体が「USB接続モード」にならない場合は、「データマックスマネージャ」を終了して手順1からやり直してください。

この章に書かれている操作を行うには、データマックス本体をPCに接続している必要があります。

注意
PCでセーブデータの管理を行うときは、あらかじめデータマックスマネージャとデバイスドライバをインストールしておく必要があります。

7-2 バックアップを取る

PCとデータマックス本体の両方へセーブデータのバックアップを取ることができます。

7-2-1 作業の選択

「データマックスマネージャ」のメインメニューから「セーブデータのバックアップを取る」をクリックしてください。

7-2-2 バックアップ先の選択

バックアップ先を選択してチェックを入れてください。「データマックスマネージャ」を選択した場合はデータマックス本体内に、「PCデータベース」選択した場合はPC内にセーブデータのバックアップを作成します。なお、「データマックスマネージャ」と「PCデータベース」の両方を同時に選択することもできます。バックアップ先が決定したら「次へ」をクリックしてください。

7-2-3　セーブデータ詳細の入力

「ゲームネーム」、「セーブネーム」と「備考」を入力してください。「備考」の入力は、省略することができます。また、バックアップ先に「データマックスマネージャ」を選択している場合は、英数半角文字とひらがな、カタカナだけを使用してください。（漢字や記号、半角カタカナなどは、使用しないでください。）
各項目の入力が完了したら「次へ」をクリックしてください。

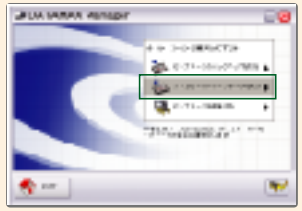
7-2-4　バックアップ作業

バックアップ作業を行っています。この作業は、セーブデータの容量に応じて時間がかかります。作業が完了して右図のように「バックアップが完了しました」と表示されるまで絶対に接続を解除しないでください。

データマックス

7-3 セーブデータを戻す

7-3-1　作業の選択



「データマックスマネージャ」のメインメニューから「ゲームカードにセーブデータを戻す」をクリックしてください。

7-3-2　バックアップが保存された場所の選択

ゲームカードに復元したいセーブデータのバックアップが保存されている場所を選択してください。「データマックスマネージャ」を選択した場合はデータマックス本体から、「PCデータベース」選択した場合はPCからバックアップをゲームカードに復元します。
バックアップが保存されている場所が決定したら「次へ」をクリックしてください。

7-3-3　バックアップの選択

表示されたセーブデータのバックアップ一覧から復元したいセーブネームをクリックして選択してください。選択が完了したら「次へ」をクリックしてください。

注意
挿入されたゲームと異なるゲームのバックアップを復元しないように注意してください。

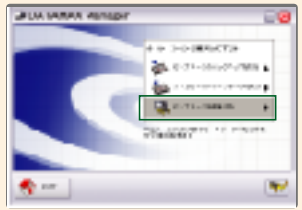
7-3-4

復元作業を行っています。この作業は、セーブデータの容量に応じて時間がかかります。作業が完了して右図のように「復元完了」と表示されるまで絶対に接続を解除しないでください。

7-4 セーブデータを編集する

7-4-1　作業の選択

「データマックスマネージャ」のメインメニューから「セーブデータを編集する」をクリックしてください。



7-4-2　接続先の選択

オンラインサーバかデータマックス内部のどちらに接続するかを選択してください。

7-4-2-1　オンラインサーバ

他のユーザーとセーブデータを共有するためのオンラインサーバと接続します。このオンラインサーバはデータマックスのユーザー専用で、たくさんのユーザーがアップロードしたセーブデータが置かれています。どのセーブデータも自由にダウンロードすることが可能です。また、お手持ちのセーブデータをオンラインサーバへアップロードすることも可能です。

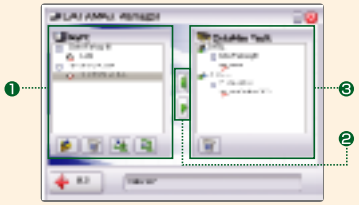
注意
オンラインサーバを利用する前に7-5「オンラインサーバ使用の注意」を必ずお読みください。

7-4-2-2　データマックスマネージャ

データマックス本体と接続します。データマックス本体とPCに保存されたバックアップファイルを管理します。

7-4-3　操作と画面の見方

編集画面は、大きく分けて次の3つの部分から構成されています。



❶ PCデータベース

PCに保存されたバックアップのリストです。ゲームタイトルではなく、セーブタイトルをクリックで選択して操作を行ってください。リスト下部のボタンは次のような働きをします。

指定した圧縮されたバックアップファイル（.dst形式）をリストに取り込む

選択したバックアップをリストから削除

指定した非圧縮のバックアップファイル（.duc形式）をリストに取り込む

選択したバックアップを展開して（.duc形式）書き出す

データマックス

❷ バックアップ転送ボタン

接続先とPCの間でデータを転送するためのボタンです。

接続先から選択したバックアップを受け取る

接続先に選択したバックアップを転送する

❸ 接続先データベース

接続先に保存されたバックアップのリストです。ゲームタイトルではなく、セーブタイトルをクリックで選択して操作を行ってください。
接続先は、リスト上部に表示されます。

データマックス本体接続時

オンラインサーバ接続時

選択したバックアップを削除（データマックス本体接続時のみ表示）

7-5 オンラインサーバ使用の注意

オンラインサーバを利用する際は、以下の点に注意してください。

7-5-1　ダウンロード時の注意事項

オンラインサーバには、数多くのセーブデータが公開されています。しかし、その中には少なからず以下のような問題のあるバックアップがアップロードされている可能性があります。

- **破損したもの**
- **備考が不適切なもの**
- **実際のゲームタイトルとは異なる名前のついたもの**
- **悪意あるユーザーがアップロードしたもの**

このようなバックアップを復元すると、データが破損してゲームが使用できなくなる可能性もあります。そのため、ダウンロードしたバックアップを復元する前には、必ず現在の状況のバックアップを作成してください。

データマックス

7-5-2　アップロード時の注意事項

オンラインサーバにバックアップをアップロードするときは、他のお客様の迷惑にならないように以下の点にご注意ください。

- **アップロードするバックアップが破損していないか確認する**
- **わかりやすく簡潔な備考をつける**
- **ゲームタイトルに誤りがないかよく確認する**
- **不必要にファイルをアップロードしない**
- **その他公序良俗に反することを行わない**

※不適切だと判断されたバックアップは、断り無く削除することがあります。

7-6 ファームウェアのアップデート

最新版のファームウェアが公開された場合、以下の手順でアップデートを行うことができます。

7-6-1　ファームウェアの準備

入手した最新ファームウェアをPC上の任意の場所に置きます。

7-6-2　ファームウェアの転送

「データマックスマネージャ」の右下にあるファームウェアの更新ボタンを押してください。ファームウェアの選択画面が開くので、7-6-1で準備したファイルを選択してください。選択が完了するとPCからデータマックス本体へファームウェアが転送転送されます。この転送作業には、時間がかかります。故障の原因になるのでファームウェア転送作業中に接続を解除しないでください。

7-6-3　データマックスの再起動

転送作業が完了すると、PC画面にデータマックス本体とデータマックスマネージャを再起動する指示が表示されます。画面の指示に従って、データマックス本体とデータマックスマネージャを再起動してください。

※再起動するのはゲーム機とPCアプリケーションであり、PC本体ではありません

8 ゲーム機本体からセーブデータを管理する

データマックス本体とゲーム機本体だけでゲームカートリッジに保存されたセーブデータのバックアップをとる方法や、バックアップの管理を行う方法を説明します。

バックアップの長期的な保存を行う場合は、必ずPC上にバックアップを作成してください

8-1 操作方法

8-1-1　基本的な操作方法

データマックスは、ゲーム機本体のボタンだけで簡単に操作することが可能です。

方向キー…選択位置の移動
Aボタン…選択項目の決定
Bボタン…前の画面に戻る
X/Yボタン…上下画面の入れ替え

※タッチパネルによる入力は使用しません。

8-1-2　キーボード

データマックスのキーボードでは、英数文字の他にひらがなとカタカナを入力することができます。

❶ 入力する文字の種類を変更する
❷ 入力位置の前にある1文字を削除
❸ 次の画面に進む

8-2 ログイン

使用するユーザーを選択する画面です。ユーザーを決定するとトップメニューに進みます。
ユーザーが登録されていない[?]のアイコンを選択すると新規ユーザーの作成画面に進みます。ユーザー作成では、「ユーザー名」と「画面の配色」の登録を行います。なお、ユーザー名には大文字のアルファベットと数字のみ使用できます。ユーザーは、最大4人まで追加することが可能です。
また、ユーザーを選択してSELECTボタンを押すと、ユーザーの編集や削除を行うことができます。ユーザーを削除すると、そのユーザーが作成したすべてのバックアップが消去されてしまう点に注意してください。

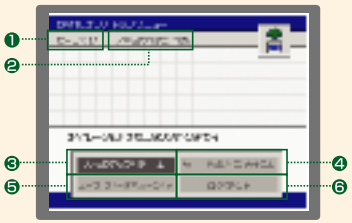
ゲーム機本体画面

データマックス

8-3 トップメニュー

各ユーザーのトップメニューです。データマックスの機能にアクセスすることができます。

❶ 選択中ユーザーのバックアップの数
❷ データマックス本体メモリーの空き容量
❸ バックアップ作成メニューに進む
❹ バックアップ復元メニューに進む
❺ バックアップ管理メニューに進む
❻ ログイン画面に戻る



ゲーム機本体画面

8

8-4 バックアップを取る

ゲーム機本体からバックアップを取る方法を説明します。

8-4-1　ゲームカートリッジの挿入

バックアップを取りたいゲームカートリッジをデータマックスに挿入して、トップメニューの「バックアップヲトル」を選択します。

8-4-2　ゲームタイトルの入力

キーボードを操作してバックアップを取りたいゲームのタイトルを入力してください。入力が完了したら、キーボードの右にある「NEXT」ボタンを押します。

ゲーム機本体画面

8-4-3　セーブタイトルの入力

キーボードを操作してバックアップの名前を入力してください。入力が完了したら、キーボードの右にある「NEXT」ボタンを押します。

8-4-4　コメントの入力

バックアップの説明となるコメントを入力してください。コメントの入力は省略してもかまいません。入力が完了したら、キーボードの右にある「NEXT」ボタンを押します。

データマックス

8-4-5　バックアップの作成

バックアップ作業中は、画面に「サギョウチュウ」と書かれたウィンドウが表示されます。作業が完了して、トップメニューに戻るまで絶対にカートリッジを抜いたり、電源を切ったりしないでください。

ゲーム機本体画面

8

8-5 セーブデータを戻す

ゲーム機本体からバックアップを復元する方法を説明します。

8-5-1　ゲームカートリッジの挿入

バックアップを復元したいゲームカートリッジをデータマックスに挿入して、トップメニューの「カートリッジニカキコム」を選択します。

8-5-2　復元したいバックアップの選択

リストから復元したい項目をAボタンで選択します。次にリストの右にある「NEXT」ボタンを押します。

ゲーム機本体画面

8-5-3　書き込み確認

書き込みを行うかの確認ダイアログが表示されます。
バックアップを復元する場合は、「ハイ」を選択します。

ゲーム機本体画面

データマックス

8-5-4　書き込み作業中

復元作業中は、画面に図のような白いウィンドウが表示されます。作業が完了して、トップメニューに戻るまで絶対にカートリッジを抜いたり、電源を切ったりしないでください。

ゲーム機本体画面

8

8-6 セーブデータを編集する

ゲーム機本体からセーブデータのバックアップを編集する方法を説明します。

8-6-1　編集項目の選択

「セーブデータマネージャ」を開き、編集したい項目をAボタンで選択します。次にリストの右にある「EDIT」ボタンを押します。

ゲーム機本体画面

8-6-2　新しい情報の入力

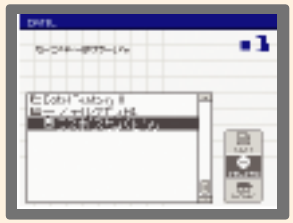
バックアップを取ったときと同様に、新しい「ゲームタイトル」と「セーブタイトル」、「コメント」を入力してください。

ゲーム機本体画面

8-7 セーブデータの削除

8-7-1　削除項目の選択

「セーブデータマネージャ」を開き、削除したい項目をAボタンで選択します。次にリストの右にある「DELETE」ボタンを押します。



ゲーム機本体画面

8-7-2　削除の確認

画面に削除確認のダイアログが表示されます。削除する場合は、「ハイ」を選択してAボタンを押します。一度削除してしまったバックアップを元に戻すことはできません。よく確認してから削除してください。

ゲーム機本体画面

9 故障かなと思ったら

データマックス本体

バックアップが見つからない

➔ バックアップを取ったときと別ユーザーでログインしていませんか?

ひとつもバックアップしていないのに空き容量が少ない

➔ 別ユーザーがメモリーを使用しているために空き容量が少なくなっています。

画面が上下入れ替わった

➔ X,Yボタンで画面の入れ替えが可能です。

タッチパネルが効かない

➔ 本製品は、タッチパネルによる入力は使用しません。

バックアップの名前がおかしい

➔ PCを使用して漢字などゲーム機本体で表示できない文字を使用したバックアップを作成すると正しく文字が表示されません。

バックアップ

バックアップできない／セーブ形式が不明と表示される

➔ 製品の仕様上、ゲームカートリッジによっては、セーブデータのバックアップをできない場合があります。

バックアップできないことがある

➔ セーブデータの状況によっては、バックアップをできない場合があります。

セーブデータをゲームカートリッジに書き込めない

➔ バックアップの状態によって、書き込めない（復元できない）ことがあります。

PCとの接続

PCにつながらない

- 接続の手順を確認してください。データマックスは、7-1に記載された手順通りにPCと接続しないと「USB接続モード」に移行できません。
- 必ずPC本体のUSBポートに接続してください。USBハブやキーボードのUSBポートを使用するとデータマックスを認識しないことがあります。
- デバイスドライバをインストールしてください。デバイスドライバのインストール方法は、5-3に記載されています。
- 他のUSBデバイスが干渉している可能性があります。不必要なUSB機器をすべて取り外してください。
- ご使用のPCが、動作環境を満たしていない可能性があります。

データマックス

PCとつながらなくなった

- 接続するUSB差込口を変更しませんでしたか?データマックスは、使用するUSB差込口ごとにデバイスドライバをインストールする必要があります。また、USBハブやキーボードのUSBポートを使用するとデータマックスを認識しないことがあります。

プロアクションリプレイとの干渉に関して

・プロアクションリプレイとデータマックスを同時にPCに接続しないでください。
・プロアクションリプレイコードマネージャとデータマックスマネージャを同時に起動しないでください。

9

初期化

データマックスが初期化操作を要求している

なんらかの原因によりデータマックス内部のデータが破損した場合などに初期化を行う必要が生じます。その場合は、以下の手順で初期化を行ってください。ただし、初期化を行うとデータマックス内部のすべてのデータが削除されてしまいます。必要のないときは、絶対に初期化を行わないでください。

データマックス初期化の方法

1.ゲーム機本体のA、B、L、R、START、SELECTの6つのボタンを押しながら電源を入れる。
2.リセット作業の画面が表示されるまで6つのボタンを押し続ける。

初期化の注意事項

・初期化を行うとデータマックスに**登録されているすべてのユーザー情報とバックアップが消去される**点にご注意ください。
・ファームウェアのバージョンは、初期化を行っても変更されません。

10 データマックスQ&A

Q パソコンがなくても使えますか?

A パソコンの無い環境でも使用できますが、本製品はパソコンにセーブデータのバックアップをとるための製品です。そのため、パソコンにバックアップを取ることを強くお勧めします。

Q 別のゲームカートリッジにセーブデータをコピーできますか?

A 基本的にバックアップ元のゲームと復元先のゲームが同じものであれば、セーブデータのコピーは可能です。ただし、同一タイトルでもゲームのバージョンが異なる場合には、セーブデータのコピーができないことがあります。

Q 他のゲームのデータを書き込むとどうなりますか?

A 異なるゲームのセーブデータを書き込んでしまうとゲームカード内のセーブデータが破損してしまいます。絶対に行わないでください。

Q セーブデータの改造はできますか?

A 本製品は、DS用ゲームのセーブデータをバックアップするための機器です。セーブデータの改造を行うことはできません。

Q GBAのセーブデータのバックアップもできますか?

A 本製品は、DS用ゲームのセーブデータをバックアップするための機器です。GBA用ゲームのセーブデータをバックアップすることはできません。

Q バックアップファイルを書き戻せません。

A 何らかの原因で、バックアップファイルが破損している可能性があります。破損したバックアップファイルを復元することはできません。

Q 消してしまったバックアップファイルを元に戻せますか?

A 一度削除してしまったバックアップファイルを元に戻すことは出来ません。削除するときは、よく確認してから削除を実行してください。

Q オンラインサーバに接続できません。

A-1 PCがインターネットに接続されているか確認してください。インターネットに接続していない状態では、オンラインサーバに接続することはできません。

A-2 お使いのファイアウォールが、データマックスマネージャの通信を遮断しているためにオンラインサーバに接続できない可能性があります。お使いのファイアウォールの設定変更方法は、メーカーにお問い合わせください。

データマックス

Q オンラインサーバにアップロードしたものを削除できますか。

A オンラインサーバにアップロードしたものを削除することはできません。アップロードするときは、内容に誤りがないかよく確認してからアップロードしてください。

Q 時々「バージョンアップを行います」といった内容の警告が表示されるが何も起こらない。

A 最新のファームウェアを使用していると表示されますが、バージョンアップの必要がないので何も起こりません。

Q データマックス用のファームウェアはどこにありますか?

A 2007年5月現在、データマックス用ファームウェアの配信は行なわれておりません。最新のファームウェアの配信を開始する際は、弊社ホームページにて詳細を告知いたします。